

eラーニングのご案内

— すきま時間にコツコツ勉強を！ —



一般社団法人 日本環境測定分析協会
Japan Environmental Measurement and Chemical Analysis Association

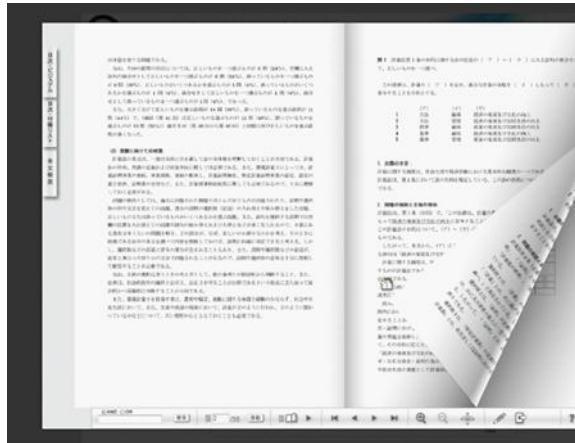
「環境計量士国家試験問題の正解と解説」が eラーニングに生まれ変わります！



- * 当協会発行書籍「環境計量士国家試験問題の正解と解説」は、40数年間、環境計量士国家試験受験者の皆様からご支持いただいてまいりました。
- * しかしいまや通信環境も整い、巷にはwifiの電波が飛び交っており…

「環境計量士国家試験問題の正解と解説」が eラーニングに生まれ変わります！

* 第44回環境計量士国家試験から、過去問の電子ブック化を開始しました！各科目毎に過去5年分の試験問題から、必要な年度を選択してお申込みいただけます。



お名前: 日横 浩 状況: 受検中 受講期間: 2018/05/16 ~ 2025/05/16 (残: 2544日) 進捗実績率: 100%

練習状況: 1 2 3 4 5

経過試験時間 01分 29秒

問題と解説 計量管理概論

練習モード

問題 2/5

問 2 実験計画法に関する次の記述の中から、誤っているものを一つ選べ。

- さまざまな条件の影響を定量的に評価するために、実験計画法を活用することができる。
- 多因子実験では、複数の因子を同時に取り上げて、それらの水準の組合せ条件下で実験を行う。
- 計量値だけでなく計数値についても分散分析が可能である。
- 実験計画法は、市場調査研究にも用いることができる。
- 二元配置で繰り返しがない実験では、実験誤差と交互作用が分離できるので、主効果の検出力が高くなる。

1
 2
 3
 4
 5

解説を見る >

前の問題へ 次の問題へ

解説を見る >

実験計画法は、1920年代に英国の R.A.Fisher によって考案され、制御し得ない自然環境の変化や土壌の差などが存在する農場実験において適用された。実用的な実験には、多くの因子を同時に取り上げた実験が必要であるが、このような場合には実験計画法が真価を発揮する。一つの実験で同時に取り上げる因子の数によって一因子実験、二因子実験、多因子実験に分類される。選択肢 1, 2 の記述は正しい。実験計画法は、離散的な性質を示す計数値のデータの取り扱いも可能で、その解析方法には、累積法、度数法および精密累積法があり、選択肢 3 の記述は正しい。選択肢 4 について、実験計画法は、市場調査研究や官能検査など、さまざまな場面において適用可能であり、多くの効果を生み出している。選択肢 5 では、二元配置において繰り返しがある場合のことについて述べている。繰り返しがない場合、交互作用の変動や誤差の変動を求めることができない。よって選択肢 5 は誤りである。

前の問題へ 次の問題へ

eラーニング ここが新しくなりました①

- * **通信環境・利用環境さえ整ってればPC、タブレット、スマートフォンを使って、どこにいてもテキストを開いて学習出来ます！**



eラーニング ここが新しくなりました②

- * (お申込みいただいた年度、科目の) 電子書籍版の閲覧が可能となります。
- * 従来の「環境計量士国家試験問題の正解と解説」参考書をそのままwebで閲覧できるようにしたものです。
- * 解説文にマーカーを引くことや、気になるページにしおりの挿入もでき、効率的な学習が期待できます。

eラーニング ここが新しくなりました③

- * 「**学習モード**」と「**模擬試験モード**」、2つのモードを設定しています！
- * 「**学習モード**」では時間制限なく、すきま時間にマイペースで、解説を参考にしながら問題を回答することが出来ます。
- * 「**模擬試験モード**」では各科目の制限時間の中で、解説を見ることなく回答し、本番さながらのペース配分を体験しながら学習出来ます。

eラーニングのお申込み方法

* 当協会HPよりお申込み出来ます。

お申込みは
こちら!

The screenshot shows the JEMCA website homepage. At the top left is the JEMCA logo and the text "一般社団法人 日本環境測定分析協会" and "Japan Environmental Measurement and Chemical Analysts Association". To the right is a search bar and navigation links for "メールマガジンお申し込み", "アクセス", "お問い合わせ", "English", and "リンク". Below the header is a main navigation menu with items like "協会紹介", "委員会", "資格取得", "講習会・研修会", "測定分析の信頼性", "会員情報", and "図書・標準物質販売". The main content area features a large blue banner for "環境計量士" (Environmental Measurement Technicians) with the text "第69回 環境計量士国家試験 受験準備講習会" (69th Environmental Measurement Technicians National Exam Preparation Seminar) and "受講者受付中" (Accepting Applicants). It lists dates for the seminar (July 6-9 and July 20-22, 2018) and the exam (December 16, 2018). To the right of the banner is a red text box saying "早めの受験対策が大事です。" (Early exam preparation is important.) and "第69回計量士国家試験日程 平成30年12月16日(日)" (69th Measurement Technician National Exam Schedule: December 16, 2018 (Sun)). Below this is a cartoon character saying "GOOD!". At the bottom of the banner area are two yellow boxes: one for "環境測定分析士1級、2級、環境騒音・振動測定士上級 登録者情報" (Registration Information for 1st/2nd Level Environmental Measurement and Analysis Technicians, and Senior Environmental Noise and Vibration Measurement Technicians) and another for "環境計量士 国家試験問題の正解と解説 eラーニング(電子ブック)" (Correct Answers and Explanations for Environmental Measurement Technician National Exam Questions, e-Learning (Electronic Book)). At the bottom right, there are buttons for "会員情報" (Member Information), "会員の方はこちら" (Members, click here), and "入会のご案内" (Joining Information). At the bottom left, there is a "ピックアップ" (Pickup) section.

eラーニングのお申し込み方法

- * 受験分野に合わせてお申し込みください。
- * コースと料金は次の通りです。
(※2026年5月20日より下記価格に改定)
- * (1) 共通科目 **3,000円**
- * (2) 濃度関係専門科目 **3,000円**
- * (3) 騒音・振動関係専門科目 **3,000円**
- * (4) 濃度コース **5,000円**
(共通科目と濃度関係専門科目セット)
- * (5) 騒音・振動コース **5,000円**
(共通科目と騒音・振動関係専門科目セット)
- * 協会HPよりお申し込みいただき、お支払い（銀行振込み）
確認後、利用開始となります

eラーニングについて お問い合わせ先

- * **一般社団法人 日本環境測定分析協会**
- * **E-mail jemcaeducation@jemca.or.jp**
- * **月～金 10：00～17：00**

それでは e-ラーニングを 体験しましょう！



一般社団法人 日本環境測定分析協会
Japan Environmental Measurement and Chemical Analysis Association

Login

LoginID

Password

パスワードを保存

Login